

**Monthly Repo. ならやま**

八木 順一

**10月22日(土) イベント 曇り 19名+1名**

会員及び会員家族対象の芋ほり。参加者は少なかったが、午前中は芋ほり、焼き芋作りに取り組む。昼食後は里山に入り、自然観察会を行う。また、午前中、たまたまサイトを通りかかった2名の男女外国人観光客(メキシコ人およびオランダ人)が会員や家族の輪に加わり、昼食や午後の活動に参加しながら交歓の機会を持った。ならやまにも国際化の波がさらに押し寄せるか。

**10月27日(木) 活動 晴れ 58名+2名+1名**



紅葉が始まった中での活動。田んぼには佐保台小児童作製の案山子が加わり、実りの秋を見

守る。また、FFの交流会をはじめ、協働作業等々忙しい日になる。里山Gは枯れ木の伐採、エコGは畑へのチップ入れ、そして景観Gは第五地区の草刈りと気が抜けない。加えて、ビオ班の池の整備、花班の花の移植、そしてパト班の観察路の整備とこちらも大変な作業だ。打ち合わせでは来月から各Gに分かれてのミーティングタイム実施が提案される。今以上にグループでまとまった活動が進められ、成果も上がるだろう。

**11月3日(木) 活動 晴れ 63名+41名**

協働作業及びFFとの交流会が行われる。協働作業の内容は第五地区の斜面の除草刈りとソバ収穫になったが、沢山の参加者の作業で終了。また、



交流会でも芋ほりや里山散策、その他サイトを中心とした遊びに参加者もいきいきと活動を行う。「また来た

い」の声が嬉しい。各Gは冬や春に向けての野菜や花の準備のほか、山に入って枯れ木の処理を行う。打ち合わせでは協働作業の段取りの確認、FFからの挨拶等が行われる。本日から新入会員1名。また佐保台小から2回目の案山子が届き、里山を彩る。

**11月10日(木) 活動 曇り 59名+2名**

グループ毎のミーティングタイムが昼食後に実施される。課題や成果の認識を通して、今まで以上にグループや個人間の



絆も強まり、会のレベルも上がることが期待される。里山Gは皆伐地区の枯れ木処理等、エコGはエンドウの種まき等、そして景観Gは第五地区の竹林整備を中心とした活動に取り組む。また、ビオ班は近大生を交えての水生生物調査、花班は矢車草の植え付け、そしてパト班はパトロールと観察路階段修理の準備に汗を流した。打ち合わせでは、授賞式典への参加要請や第五地区の正式名称公募の依頼等が行われる。近大生2名来訪。

**11月17日(木) 活動 晴れ 65名+2名+1名**

気持ちのいい陽気になり、充実した活動が出来た。特に昼食に炊き込みご飯が提供され、販売では大きく育った野菜やシイ



タケなどが準備されるなど、収穫の秋を実感する。打ち合わせでは授賞式典で授与された立派な記念の表彰状やメダルが披露されるなど改めて誇らしい気持ちになる。

活動では野菜の収穫や春の花の準備、その他樹木の伐採や整理と多岐にわたる。また、春に向けて施設の補修や池の整備にも手が抜けない。来訪者3名。